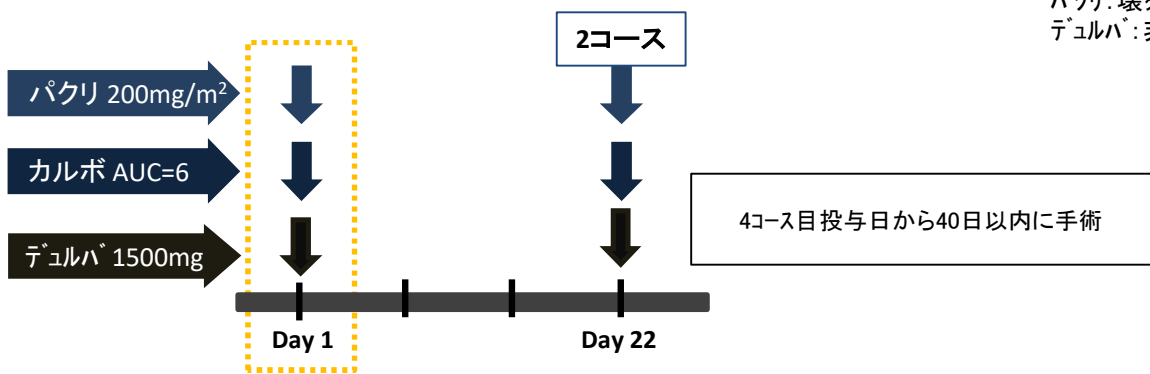


カルボ`6 + パ`クリ + デュルハ` + FPD療法（術前4C）

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク：中等度
細胞障害性分類
カルボ`6：炎症性
パ`クリ：壊死起因性
デュルハ`：非壊死起因性

レジメン概要
投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。
4コース目day1投与終了後、40日以内に手術を実施する。
術後は10週以内に術後補助療法（デュルバルマブ療法）を開始する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可
* フィルター付きルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 100mL1V
イミフィンジ 1500mg
130mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1V
500mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 100mL1V
ガスター注 20mg1A
デキサート注8.25mg
500mL/h

Rp 05 内服
レスタミンコーワ錠5T
* パクリタキセル投与の30分前

Rp 05 点滴静注
パロノセトロンバッグ0.75mg ... 1袋
アロカリス注235mg
120mL/h

Rp 06 点滴静注
生食 500mL1袋
パクリタキセル 200mg/m²
200mL/h

Rp 07 点滴静注
5% ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=6 250mL/h

Rp 08 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

（Day 2～4）必要に応じて

Rp 01 内服
デカドロン錠4mg